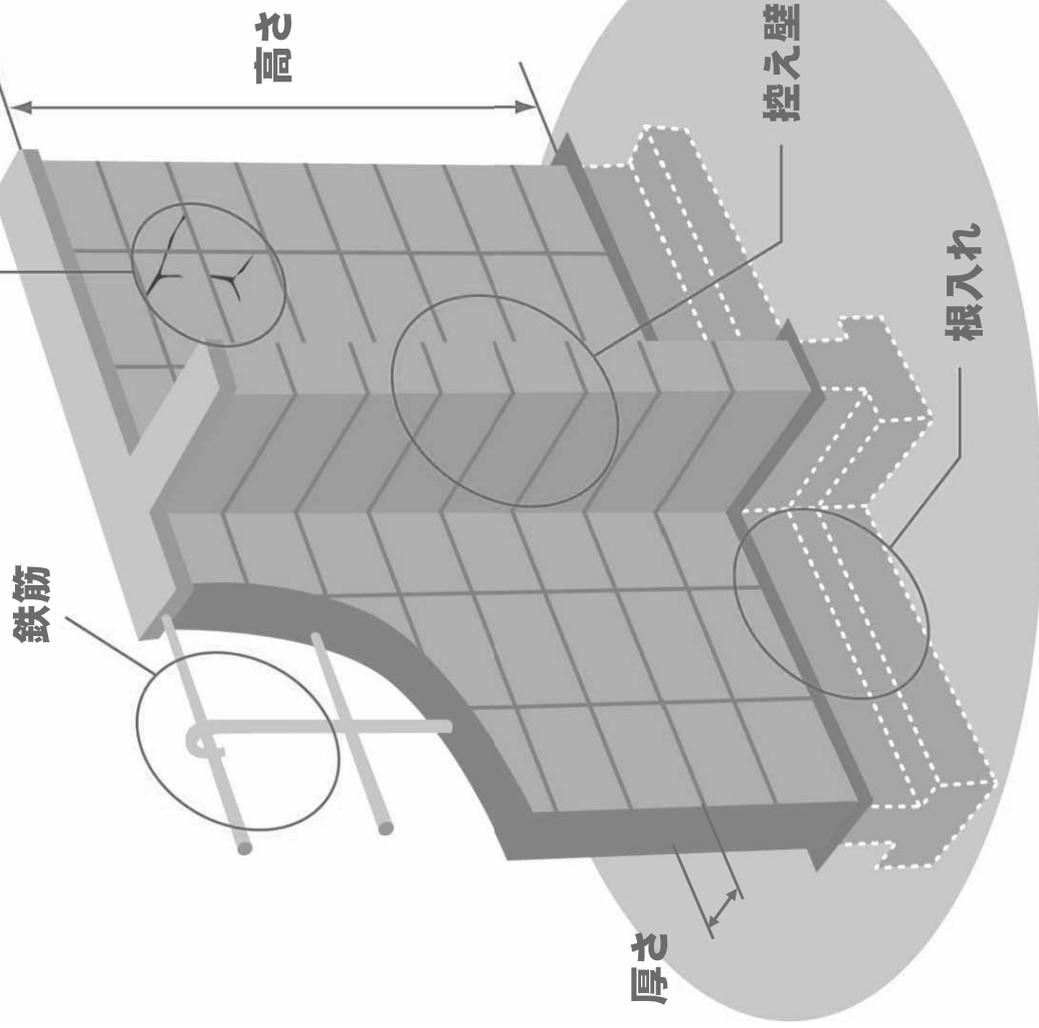


ブロック塀等の点検のチェックポイント

(株)新宿工務店 新宿 太郎

塀 ~ 共通 ひび割れ

チェック項目が異なる場合は分けて作成してください。



ブロック塀について、以下の項目を点検し、ひとつでも不適合があれば危険なので改善しましょう。
 まず外観で1～5をチェックし、ひとつでも不適合がある場合や分からないことがあれば、専門家に相談しましょう。

- ✓ 1. 塀は高すぎないか
 - 塀の高さは地盤から2.2m以下か。 **適合**
 - ✓ 2. 塀の厚さは十分か
 - 塀の厚さは10cm以上か。(塀の高さが2m超2.2m以下の場合は15cm以上) **適合**
 - 3. 控え壁はあるか。(塀の高さが1.2m超の場合)
 - 塀の長さ3.4m以下ごとに、塀の高さの1/5以上突出した控え壁があるか。 **無し**
 - 4. 基礎があるか
 - コンクリートの基礎があるか。 **不明**
 - 5. 塀は健全か
 - 塀に傾き、ひび割れはないか。 **ひび割れ有り**
- <専門家に相談しましょう>
- 6. 塀に鉄筋が入っているか
 - 塀の中に直径9mm以上の鉄筋が、縦横とも 80cm間隔以下で配筋されており、縦筋は壁頂部および基礎の横筋に、横筋は縦筋にそれぞれかき掛けされているか。 **鉄筋はあるが継手形状は不明**
 - 基礎の根入れ深さは30cm以上か。(塀の高さが1.2m超の場合) **不明**

組積造(れんが造、石造、鉄筋のないブロック造)の塀の場合

- 1. 塀の高さは地盤から1.2m以下か。
- 2. 塀の厚さは十分か。
- 3. 塀の長さ4m以下ごとに、塀の厚さの1.5倍以上突出した控え壁があるか。
- 4. 基礎があるか。
- 5. 塀に傾き、ひび割れはないか。

<専門家に相談しましょう>

- 6. 基礎の根入れ深さは20cm以上か。